

A形、B形標準仕様

項目	標準仕様
設置場所	屋内(塵埃の少ない水のかからない場所)
周囲温度	-10°C~40°C
周囲湿度	85%以下
高度	標高1000m以下
雰囲気	腐食性ガス・爆発性ガス・蒸気がないこと
取付方向	水平取付(横形)・出力軸下向垂直取付(立形)
変速操作	ハンドル付 (但し、150A、200A、100B、150B形は、電気式遠隔操作(RC)となる)
潤滑方式	油浴式 強制油潤滑方式(横形50A~200A、50B~150B、立形N10A~200A、N8B~150B)
塗装質	フタル酸系
塗装色	マンセル 6.5PB 3.6/8.2相当近似

注) 50A、50B形以上は潤滑油冷却装置が別置となります。

項目	モータ標準仕様			
	三相モータ		プレミアム効率三相モータ	
容量範囲	A	0.2kW×4P~0.4kW×4P 37kW×8P~150kW×8P	0.75kW×4P~ 11kW×4P 15kW×6P~ 30kW×6P	
	B	0.2kW×4P~0.4kW×4P 37kW×8P~110kW×8P	0.75kW×4P~ 7.5kW×4P 11kW×6P~ 22kW×6P	
外被構造	全閉外扇形			
電源	200V 50/60Hz 220V 60Hz			
耐熱クラス(kW)	極数	4	6	8
	クラス	120 (E)	0.2, 0.4	
	155 (F)	A 0.75~11 B 0.75~7.5	A 15, 22, 30 B 11, 15, 22	A 37~150 B 37~110
時間定格	連続			
端子箱位置	負荷側より見て左側			
口出線(ラグ式)(kW)	極数	4	6	8
	口出線	0.2~3.7 (直入始動)		
	3本	A 5.5~11 B 5.5, 7.5	A ※15~30 B ※11~22	A ※37~150 B ※37~110
規格	JIS C 4034-1			

注) ※部で△-△起動方式を必要とする場合は、ご注文時にご指示ください。

A形、B形選定

● A形、B形バイエル無段変速機の選定手順、選定例

選定手順	選定例
<p>実伝達トルクの確認</p> <p>↓</p> <p>負荷係数の確認</p> <p>↓</p> <p>等価トルクの算出 等価トルク=実伝達トルク×負荷係数</p> <p>↓</p> <p>必要出力回転数の確認</p> <p>↓</p> <p>基準形、減速歯車付(減速比)の選定</p> <p>↓</p> <p>選定表へ</p> <p>↓</p> <p>出力回転数のチェック</p> <p>↓</p> <p>等価トルクのチェック</p> <p>↓</p> <p>機種を選定</p> <p>↓</p> <p>形式の決定</p> <p>↓</p> <p>寸法の確認</p> <p>↓</p> <p>ラジアル・スラスト荷重のチェック</p> <p>↓</p> <p>潤滑方式の確認</p>	<p>A形</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 負荷特性：トルク一定 ● 実伝達トルク：50N・m ● 負荷条件：均一荷重 1日10時間運転 負荷係数=1.0 <p>● 等価トルク=50×1.0=50N・m</p> <p>● 必要出力回転数：500~1000r/min</p> <p>● 電源周波数：60Hz</p> <p>● 必要出力回転数範囲より、基準形を選定</p> <p>● 必要出力回転数の高速側(1000r/min)で等価算出トルク(50N・m)を許容できる機種を選定</p> <p>→N10A</p> <hr/> <p>B形</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 負荷特性：馬力一定 ● 実伝達トルク：20N・m (出力回転数500r/minにおいて) ● 負荷条件：軽衝撃荷重 (10時間運転) 負荷係数=1.3 <p>● 等価トルク=20×1.3=26N・m</p> <p>● 必要出力回転数：500~1000r/min</p> <p>● 電源周波数：60Hz</p> <p>● 必要出力回転数範囲より、基準形を選定</p> <p>● 必要出力回転数(500r/min)で等価算出トルク(26N・m)を許容できる機種を選定</p> <p>→N3B</p>

注) プレミアム効率モータ(トップランナーモータ)は従来のモータと比べて始動トルク、停動トルク(最大トルク)が大きくなるため、負荷慣性モーメントが大きい場合には、ピーク値が従来モータよりも大きくなります。このような場合は弊社までご照会ください。

A形、B形選定

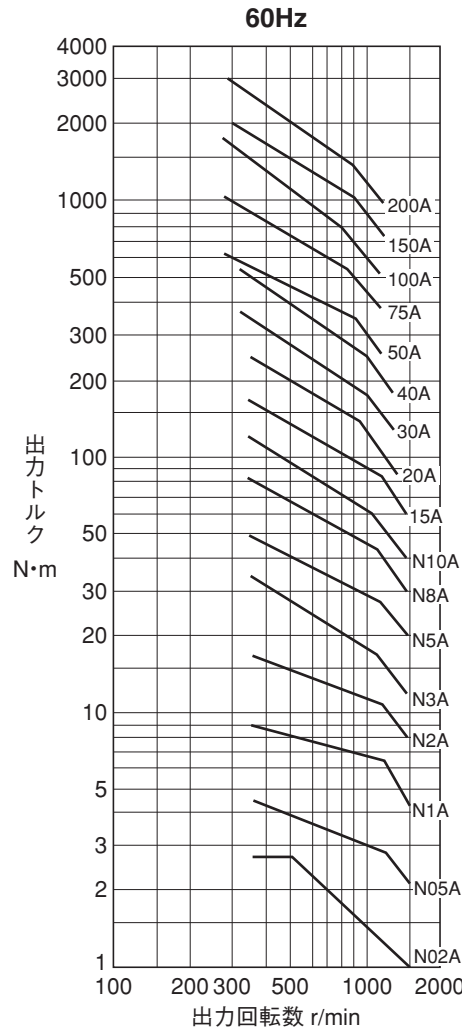
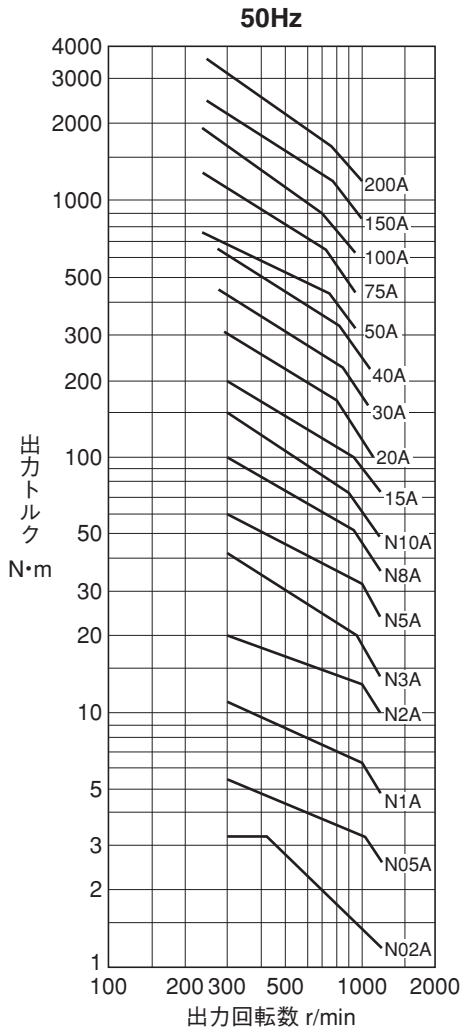
■A形B形出力回転数範囲、出力回転方向

出力部		出力回転数 r/min												出力回転方向 (入力回転方向に対して)					
機構	減速比	0.1			1			10			100				1000				
基準形																			逆回転
歯車減速機構付	2																		逆回転
	3																		
	4																		
	5																		
(バイエル・サイクロ減速機付1段形)	6																		同回転
	8																		
	11																		
	13																		
	15																		
	17																		
	21																		
	25																		
	29																		
	35																		
	43																		
	51																		
	59																		
	71																		
87																			
(バイエル・サイクロ減速機付2段形)	104																		逆回転
	121																		
	143																		
	165																		
	195																		
	231																		
	273																		
	319																		
	377																		
	473																		
	559																		
	649																		
	731																		
841																			
1003																			

1003を超える減速比も製作できます。ご照会ください。

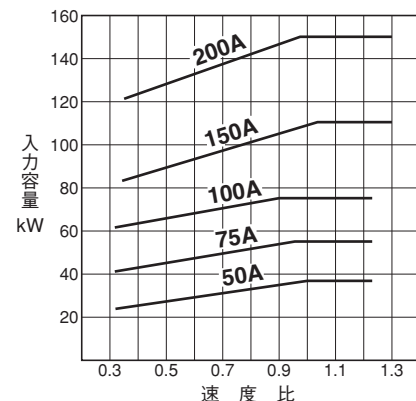
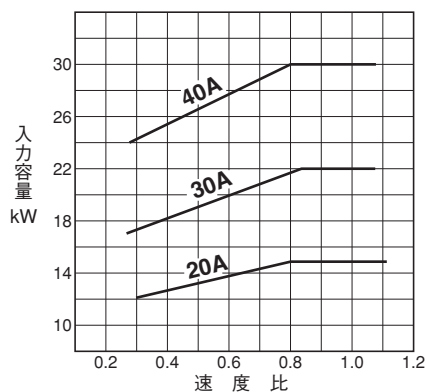
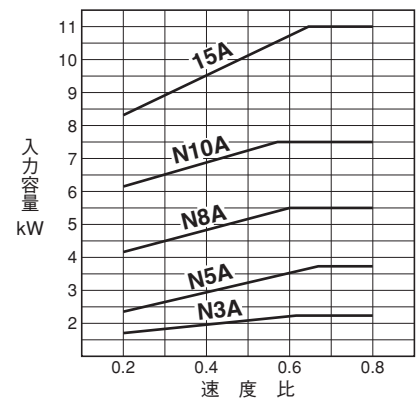
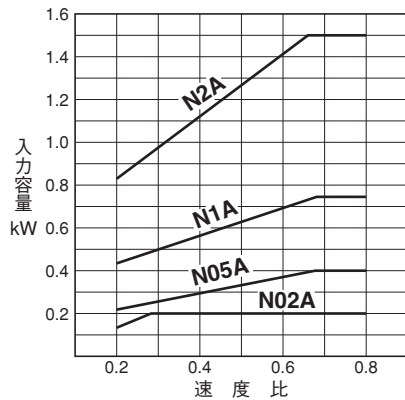
A形、B形選定

● A形出力トルク線図

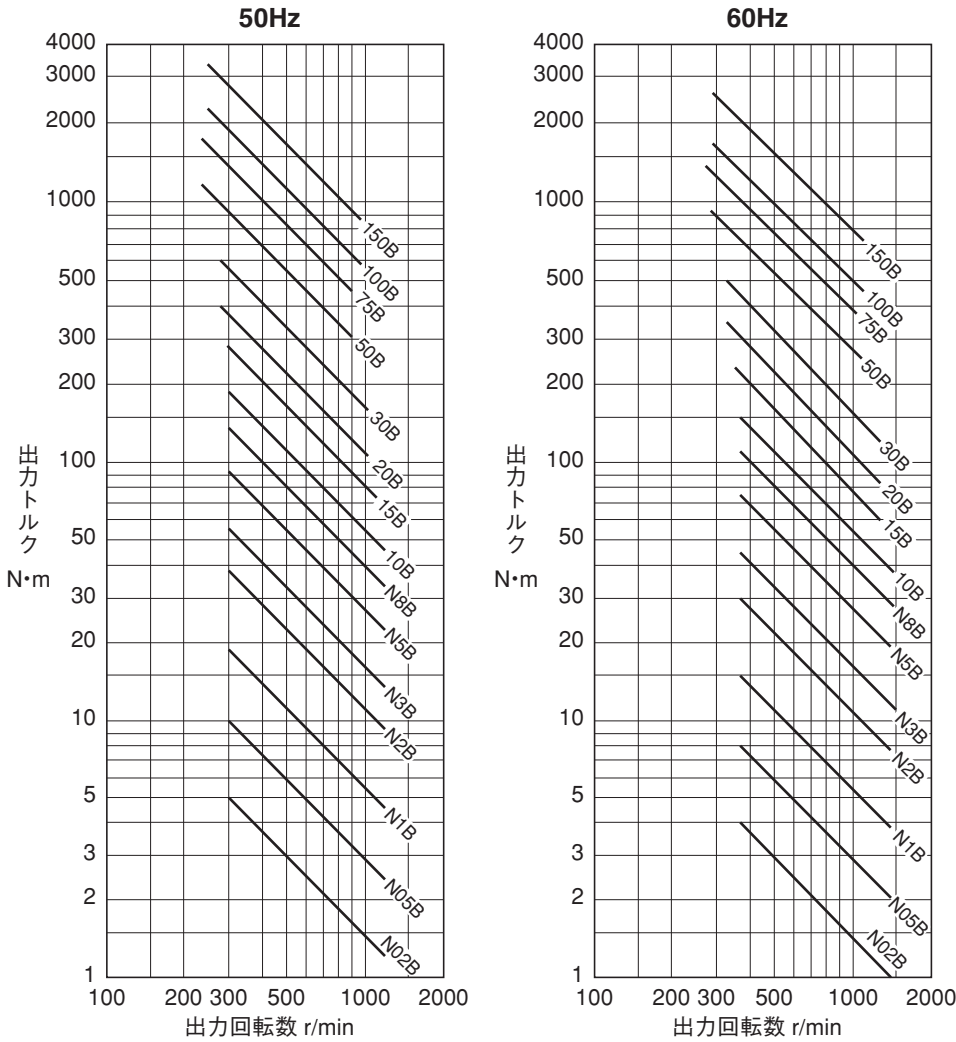


1. A形バイエル無段変速機の選定にあたっては左図出力トルク線図をご利用ください。
2. 各速度比における許容入力容量は、下図入力容量線図に示すとおり、出力回転数が低下するにしたがって低下します。
3. 入力回転数が標準入力回転数以下でご使用の場合は許容入力容量が次のとおりに変わります。
許容入力容量 (kW) = $\frac{\text{入力容量} \times \text{使用入力回転数}}{\text{標準入力回転数}}$
4. 入力回転数が標準入力回転数以上でご使用の場合は、ご照会ください。

● A形入力容量線図



● B形出力トルク線図



1. B形バイエル無段変速機の選定にあたっては左図出力トルク線図をご利用ください。
2. 許容入力容量は速度比に関係なく一定です。
3. 入力回転数が標準入力回転数以下でご使用の場合は許容入力容量が次のとおりに変わります。
許容入力容量 (kW) = $\frac{\text{使用入力回転数}}{\text{標準入力回転数}} \times \text{入力容量}$
4. 入力回転数が標準入力回転数以上でご使用の場合は、ご照会ください。

● B形入力容量線図

